

## ひなみ塾 提案の作文2024

皆さん、このたびはたくさんの提案を書いてくださって、ありがとうございます。学校は、学ぶ人のためのものです。皆さんにとって理想の学校になるよう、ボクやスタッフにできることはすぐに全力で実行します。これからも、いつでも、何でも、提案してください。楽しみに待っています。

ひなみ塾 塾長 黒川裕一(おやびん)

提案	おやびん(塾長)からの回答
	<b>イベント</b>
みんなですごろく大会、運動会、消しゴム飛ばし、発表会、季節ごとのイベント(夏祭り、ハロウィン、クリスマス)をしたい。	イベントをやるからにはしっかりとやるのが大切です。そこでまずは、今あるイベントをもっと充実させます。やりたいことがあれば、今後いつでも、何でも、クラス担当スタッフにご提案ください。全て、スタッフミーティングで検討し、回答します。
	<b>設備・環境</b>
水を飲む紙コップを置いてほしい。	塾にはコップが常備されており、衛生面への配慮と「使ったものはきれいにして元に戻す」という習慣づけの観点から、備え付けのコップを使った後は必ず自分で洗うことになっています。また、希望者は自分のコップを持参して飲むこともできますので、どうぞご持参ください。また、水筒を持参していただいても結構です。
空気の入れ替えをしてほしい。	講座と講座の間には窓を開け、換気をするようにします。
靴箱を大きくしてほしい。	玄関にとれるスペースが限られているので、靴箱も一番奥行き狭いものを設置しています。快適に使っていただけるよう、玄関周りの整理整頓もしていきます。出入りの際は、お互い譲り合って靴を出し入れするのも、コミュニケーションの勉強となります。よって、今のままでお願いいたします。
壁紙を張り替えてほしい。	壁紙が破れたり、汚れたりするのは、子供たちの成長のあかしであり、本校の財産であると考えています。しかしながら、壁紙やマットなどの消耗品の経年劣化が顕著になった場合には、もちろん張替えを行います。それまでは、穴が開いたところを補修したりするなど、日々のメンテナンスで対応します。
テーブルを大きいものにしてほしい。	教室のサイズを考慮した時に、机が大きすぎても小さすぎても不便になります。現状のものはちょうどよいサイズではないかと思うのですが、いかがでしょうか。
荷物のかごがいっぱいで入らないときがあるので、大きいかがほしい。	かごは予備も常備されていますので、ご自身で取れない場合はスタッフ・アドバイザーまでお申し付けください。必要な方は自由にお使いください。
バッグなどをかごに入れて足元に置けるとありがたい。	かごは常備されていますので、必要な方は自由にお使いください。
何か本を置いてほしい。 読書の時間を作ってほしい。	本校は「読み書き」を学習の基本に位置づけて重んじており、読書の習慣づけは大いに賛成です。講座内で読書の時間を設けるのは難しいですが、講座前や講座後は空いているスペースで自由に読書をして結構です。置いてほしい本のリクエストがありましたら、いつでもスタッフにご提案ください。
懐中電灯を置いてほしい。	非常用に設置し、置き場所は避難訓練で毎年共有するようにします。
ごみ箱を増やしてほしい。	ひなみ塾には現在300名近くの塾生が通っており、一人一人が自分のごみを捨てるのとてつもない量になってしまいます。そのため、飲食後に発生したごみなどは各自持ち帰っていただくようお願いしています。よって、ごみ箱は現状のままの大きさ、数にさせていただきます。
ペンを増やしてほしい。 ホワイトボードのマーカーを増やしてほしい。	勉強は自分ですることですから、筆記具は原則として自分で持ってきてください。こちらが用意するのは、筆記具を忘れてしまった人たちのための、最小限のものだけです。ホワイトボードマーカーは充分にあります。使用する際に足りない場合はスタッフへお申し付けください。直ちにお渡しいたします。
照明をLEDにしてほしい。	現在は蛍光灯と併用中ですが、交換時に順次LED蛍光灯に変更していきます。
ホワイトボードを大きくしてほしい。	現在、ホワイトボードは手の届かない上部と書きにくい下部を除いて、壁と柱のほぼ全面を覆っています。文字が見えにくい場合やスペースの都合で書きづらい場合はその場でスタッフにお申し付けください。
エアコンを増やしてほしい。特に奥の方は暑くて集中できない。エアコンの風を全体に当ててほしい。	来年夏までに教室奥のスペースにもう1台、エアコンを設置します。
	<b>仕組み</b>
理科の授業もしてほしい。	ひなみ塾は、進学塾ではなく、生きる力を育むための学び舎です。ここで身につけた習慣を活かし、学んだことを応用すれば、理科も必ずできるようになります。勉強の仕方がよく分からない場合には、もちろん気軽にご相談ください。喜んでお答えします。

アドバイザーになってみたい。	随時募集しています。ひなみ塾の基本方針は「自分から」ですので、アドバイザーにも自分から立候補してもらっています。立候補を楽しみにお待ちします。
漫画で勉強したい。	ひなみ塾のテキストを漫画化する予定は今のところありませんが、漫画で勉強するのが合う人がいるのも事実です。そういう人は、たとえば図書館から学習漫画を積極的に借りるなどして勉強してみてください。
習熟度を教えていただける機会が欲しいです。	ご相談いただいた方には個別に塾長との面談を、時間を調整してご案内しております。ご希望があればいつでも、面談可能です。まずはクラス担当スタッフまで面談ご希望の内容と日程をご相談ください。
<b>こくさんジュニア</b>	
運動する時間を増やしてほしい。	運動系コンテンツは総合学習の優れたコンテンツになり得ますので、増やすことが出来ないか検討します。
みんなで料理をしたい(ピザを作りたい)	小学校高学年を対象とする「こくごとさんすう」クラスでは、年に4回、料理を行っています。進級を楽しみにしててください。
新しいパズルを増やしてほしい。	新パズルの開発は常に行われています。発表を楽しみにお待ちしております。
おにごっこ、なわとび、ながなわ、ドッチボール、オセロ、ゲーム、理科の実験、あやとり、お絵描き、折り紙、四字熟語かるた、トランプをしたい。	ご提案いただいたものは、全て、スペシャルで実施できないか検討します。他にもやりたいことがあったら、何でもご提案ください。
将棋のトーナメント戦、紙飛行機、かけっこ、鉄棒、ねこたろう、作文の回数を増やしてほしい。	年48回という限られたコマ数を最大限に活用して、楽しく全力で学ぶのがひなみです。限られた時間とコマ数の範囲内で、皆さんが楽しみにしているアクティビティの回数を増やせないか、検討いたします。
<b>こくさん</b>	
もうちょっと算数を簡単にしたい。	復習が行き届き、「完了」と「再現」ができるようになれば簡単と感じるようになります。最初から解くのが難しい場合は学年に限らず、習熟度に合わせて解く問題を絞って解いてもらっています。解くのが難しい場合には、まず「自分から」解く問題の確認へ来てください。
こくごとさんすうの時間を増やしてほしい。	ひなみ塾は全17コマがぎっしりとスケジュールされているため、1コマの授業時間をこれ以上のばすことは難しいですが、複数の講座を受講することはいつでもできますし、複数コマの受講者が多いのがひなみ塾の特徴の一つです。興味のある講座があれば、まずは体験受講を推奨しております。いつでもお申し込みください。
パズルの種類を増やしてほしい。	こくさんのパズルは全17種類ありますが、まだ全てをコンプリートした塾生はまだいません。まずは17種類をコンプリートしてください。それでも足りなければ、新しいパズルを増やします。
理科の実験や社会の授業もスペシャルクラスしてほしい。	こくさんの食育には理科の実験要素も含めて様々な学習内容が含まれています。また、キャリア教育には社会の要素を含めています。具体的に学びたい内容などがありましたら、いつでもご提案をお待ちしております。
音楽を教科に増やしてほしい。	ひなみ大学「文学」ではJ-POP音楽の歌詞を中心に学びました。ひなみは全17コマがぎっしりとスケジュールされているため、新しい教科として増やすことは難しいですが、ひなみ大学のテーマによっては音楽の要素も学ぶことができます。興味のあるテーマがあれば、どなたでも何歳でも、まずは体験受講を推奨しております。いつでもお申し込みください。
スペシャルクラスをもっと増やしてほしい。(トランプ・人狼ゲームがしたい)	他のコンテンツとのバランスを考慮し、増やせないか検討いたします。
護身術がしたい。	他のコンテンツとのバランスを考慮し、5分シリーズで導入できないか検討いたします。
片付けが終わった後、時間があったら映画を見たい。	授業時間は限られており、セッティングも必要なため映画を見る時間を設けるのは難しいですが、ひなみで撮った映画は短い作品も含めてすべてU-NEXTで順次公開予定です。ぜひご家庭で見てください。感想もいつでも歓迎いたします。
映画をもっと撮りたい。	現在、ひなみでは長編映画を多数製作しており、今年も7本の撮影を予定しています(12月時点で6本は撮影済み)。また、「1」に代わって「3」というアクション映画の撮影を開始しました。まずはオーディションにご参加ください。申し込みは、クラス担当スタッフまで。
買い物でお金を出すコツを教えてください。 お金の勉強がしたい。	計算①「整数」の項目で学ぶ、計算の工夫が使えます。算数を学んで日常生活にも生かしてください。また、スペシャルクラス「マネー教育」も定期的に行っています。

食育(料理)の回数を増やしてほしい。 自分の好きな料理を自分で作りたい。	他のコンテンツとのバランスから、現時点では、年に4回の食育講座が最適と考え、スケジュールを組んでいます。こくさんとは別に食育特別クラス「極(きわみ)」も開催しております。料理を極めたい方はどなたでもご参加をお待ちしております。食育で学んだ料理、好きな料理を日常で作るのはとても良い学びになります。火の元の安全など、保護者の方に協力をお願いして生活にも生かしてください。
食育であげパンを作りたい。	具体的な提案ありがとうございます。食育の際に配るアンケートにも次に作りたい料理の記入欄があります。ご提案いただいた中から安全と学習効果、材料費、時間配分をスタッフで話し合ってメニューを選定しています。作りたい料理は講座内アンケートでご提案ください。
こくさんジュニアでやったコンテンツ(飛行リングや紙飛行機、ルービックキューブ、かけっこ)やパズルをやりたい。	スペシャルで実施できないか検討します。他にもやりたいことがあったら、何でもご提案ください。
戦争の勉強がしたい	こくごとさんすうクラスでは全員が学ぶのには難しいテーマですが、「戦争」はひなみ大学で学んだことがあります。興味のある講座があれば、どなたでも何歳でも、まずは体験受講を推奨しております。いつでもお申し込みください。
5分シリーズを外でしたい(おにごっこ、ドッチボール)	できる限り、そうしましょう。ただし、外に出れば、その分移動時間がかかります。また、安全管理も格段に大変になります。よって、「そうするだけの必然性」があるときだけ、言い換えれば「外に出なければ学べないことを学ぶ」というはっきりとした目的があるときだけ、外に出ることになります。具体的に外で何を学びたいか、いつでも提案してください。楽しみに待っています。
勉強の教え合いをしたい。	ひなみ塾は、スタッフやアドバイザーが「教える」という言葉を使いません。なぜなら、「一方がもう一方に教える」のではなく「ともに学び合う」ことが学びの本質であると考えためです。そこで、講座内にも様々な「学び合い」があるように設計されています。もちろん、講座間の休み時間を使って教え合うことは歓迎します。
休憩の時間が欲しい	読書の代わりにねこたろうパズルで息抜きをはいかがでしょうか。頭を働かせながら本を読む「アクティブリーディング」のスキルが身につくので、一石二鳥です。また、こくごとさんすうクラスでは全17種類のパズルを用意しています。ひなみ塾には学びに来る場所ですので、たとえば今までとは違うパズルに取り組むことによって息抜きをするなど、工夫してみてください。
<b>国数</b>	
人に伝える練習、話す練習をしたい。	2025年より、土曜の午後にHINAMIアクターズスクールを開校します。伝える力を向上させるのに最適です。1月中は体験受講期間となります。ぜひお申し込みください。
劇など、想像して体を動かす授業をしてほしい。	同上。
料理の回をもっと増やしてほしい。	他のコンテンツとのバランスから、現時点では、年に3回の食育講座が最適と考え、スケジュールを組んでいます。
数学の応用問題を増やしてほしい。	「勉強は量より質」というのが、おやびんの一貫した考えです。典型的な例題は基本テキスト内に網羅されていますし、応用問題は中学レベルをはるかに超えたものも含めて必要十分に取揃えています。まずはこれらをすべてクリアしてください。相当な力がつきますよ。
運動をしたい。	運動は楽しいのみならず、とても重要な総合学習コンテンツであり、本校でも小学生クラスでは運動系のコンテンツを実施しています。中学生も、スペシャルコンテンツとして盛り込めないかどうか検討します。
<b>英語基礎</b>	
プリントをまとめているファイルを紙のものからプラスチックのものにしてほしい。	プラスチックのファイルの場合、全体像や年間スケジュールをのりで貼れないという問題や、紙のファイルの方が一年ごとにまとめて整理していきやすいという利点があるため、現状のままとさせていただきます。
今までやった映画をすべて確認する回を作ってほしい。	口頭応用を全問クリアした人はおやびんにこれまで学んだ映画もすべてチェックしてもらうことができます。
英語クラスでも料理をしてほしい。	国数における総合学習が料理、英語基礎における総合学習が映画を使った授業になります。ご理解いただければ幸いです。
応用問題で並ぶスペースを広くしてほしい。	皆さんが快適に学べるよう、机や物品を配置します。
口頭の時間を長くしてほしい。	現時点で既にできる限り長くとるようにしていますし、今後ますますそのようにいたします。
映画だけでなく、英語の小説などを和訳してみたい。	小説の和訳は相当に高度で、高校生や大学生でも大半の者は全く歯が立ちません。ひなみ塾では英語Bクラスで、英語の本を訳する授業をやっています。非常にレベルが高いクラスですが、ぜひ体験受講をしてみてください。チャレンジを楽しみに待っています。

映画で「ハリーマン」「ゾートピア」「インディジョーンズ」「インサイドヘッド」「ラプンツェル」「美女と野獣」「シンデレラ」「ディズニープリンセス」をやりたい。	スペシャルで取り上げる映画は、皆さんからのアンケートを参考にするのと同時に、中学生が学ぶテキストとして最適のものを厳選しています。知っている映画を取り上げることの良い点も多いですが、知らない映画の面白さを知っていただく機会にもなれば良いと考えています。取り上げてほしい映画があれば、クラス担当スタッフにいつでもお伝えください。
スペシャルで洋楽を使って学びたい。	英語Aクラスでは時々洋楽を使って学んでいます。洋楽の歌詞は「詩」なので、難易度が格段に上がります。よって、英語基礎クラスでまずは土台を固め、英語Aに進んで、より高いレベルで楽しみながら学んでください。
<b>英語A</b>	
「Blue In The Face」をやしてほしい。	承りました。教材候補リストに追加いたします。
ご設定いただいたテーマを勉強させていただくことで、これまで知らなかったことを知ることができ、自分の世界が広がって、非常にありがたいと思っています。英語Aで以前学んだ映画英語の勉強をまたしたいと思うことがあります。	以前学んだ映画作品には、おやびんが厳選した名作が多く含まれており、再度学ぶ価値は大いにあります。そこで、年に一度は「リバイバルシリーズ」と称し、以前学んだ作品の拡大版(たとえば、以前は全8回だったものを全16回にするなど)をご用意するようにします。
英会話を通して、アメリカを中心とした歴史や文化を学ぶことは大変楽しく有難い事です。特に質問や提案事項はありません。あえて言わせて頂くとすれば、毎回提出するプリント2枚「日々すること」「本日の学び?」ですが、大人の場合はどちらか1枚でもいいのではないかと思います。	ひなみ塾には、一切の強制がありません。「どちらか1枚でよい」とご判断になった場合には、どうぞそのようになさってください。ご自分に合った学びを快適に満喫していただくのが最良です。
<b>英語B</b>	
勉強の仕方で、わからないことがあったら聞きたいが、タイミングが難しい。	おやびんに直接申し出るのが難しい場合は、担当スタッフまで気軽に申し出てください。いつでもおやびんにつながります。
<b>武道クラス「如水」</b>	
武器の種類を増やしてほしい。	既に相当な種類が揃っていますが、これはあったほうが良いと思うものがあれば、すぐに取り入れます。もし、増やしてほしい武器があればぜひお申し出ください。
<b>ひなみ大学</b>	
ブレイクアウトルームの際に、常に共有ができるようにしてほしい。例:ルターの画像を見ている際に、同じものを観ているのかを確認するのが難しかったので。	承知しました。万一こちらが失念している場合には、ブレイクアウトルームからメッセージを送ってください。
おやびん→発言者→おやびん→発言者のやりとりの際に、おやびんの声が聞き取れない場合がある。発言ごとにミュートにしてほしい。	自分が発言しない時にはミュートにするのがオンライン会議のエチケットですよね。これをおやびんも含めて全員が徹底しましょう。どうしても聞きづらいときにはどうぞ遠慮なくご指摘ください。
<b>しごとの学校</b>	
おやびんに相談したい時の窓口がわからない。この質問をしていいかと迷うことがある。一括した窓口があるとよいです。複数のクラスに所属している場合ですが、質問もメール? Chatwork? とどちらからしてよいかと悩みます。	所属クラスの担当にお問い合わせいたします。複数に所属している場合は、どのクラスの担当でも結構です。
アクション言語について学びたいと思い、本棚を探したのですが、見当たりませんでした。尋ねたところ貸出中でした。もう一冊増やしてほしい。	探しているのですが、絶版になっているため、なかなか見つからないのが現実です。見つかりましたら、必ず購入し、準備いたします。
保護者の勉強会でも「質問力」のトレーニング実践編をやしてほしい。生活の中でどうやっていくか迷うことがありフィードバックが欲しい。	おやびんはいつでも質問や相談を受け付けます。担当スタッフに気軽にお申し付けください。